

## Michal Pechoucek

### 最高技術責任者



2019年9月より、Michal Pechoucek が CTO（最高技術責任者）としてアバストに加わりました。主要テクノロジーと研究開発チームを率いて、アバスト脅威研究所、ビッグデータ、イノベーションチームの業務をサポートします。また、人工知能、機械学習、サイバーセキュリティの分野におけるアバストの科学研究も担当します。

アバスト入社以前は、プラハのチェコ工科大学（CTU）に20年以上、電気工学部の教授として勤務しました。同大学では情報工学科長を務め、2001年には[人工知能センター](#)を設立しました。また、研究調査を重視した学習プログラム「Open Informatics」を共同設立しました。情報学の幅広い分野とアプローチを組み合わせてさまざまな科目を学ぶ場を提供しており、Michal

自身も引き続き教鞭を執っています。

Michal はこれまでに 400 冊を超える本を執筆し、いずれも大きな影響を与えています。数々の革新的な AI アプリケーションを生み出し、コンピューターサイエンス分野の研究にも貢献してきました。アバスト入社以前は、CTU においてアバストサイバーセキュリティ講座を中心となって創設しました。2019 年にはアバストが出資した、CTU とアバスト共同の AI & サイバーセキュリティラボラトリーの設立にも貢献しています。Michal は現在も CTU で講義を行っており、人工知能センターのトップとしてセンターを率いています。

学術的なキャリアを追求する一方、Michal はテクノロジー分野の複数のスタートアップを共同起業しています。サイバーセキュリティ企業の Cognitive Security（2013 年にシスコが買収）、航空機の自律飛行制御に特化した AgentFly Technologies、産業用アプリケーション向けの AI 開発を行う Blindspot Solutions（2017 年に Adastra Group が買収）がその例です。シスコシステムズの AI およびコンピューターセキュリティ研究開発センターで指導したり、シスコセキュリティの CTO

付き戦略担当を務めたりした経験もあります。さらに、サイバーセキュリティを専門とするベンチャー キャピタル  
ファーム、Evolution Equity Partners のベンチャー パートナーでもあります。最近では、prg.ai initiative  
の共同創業者として、プラハを AI の世界的なスーパー ハブにすることを目指しています。

Michal は、[エジンバラ大学](#)を卒業し、その後プラハの CTU  
で人工知能の博士号を取得しました。さらに、[南カリフォルニア大学](#)、[エジンバラ大学](#)、[ニューヨーク州立大学ビンガムトン校](#)  
、[カルガリー大学](#)での勤務経験もあります。

家族は妻と 3 人の子どもたち。趣味はマラソンと山でのハイキングです。